

愛知県立津島北高等学校で防災講座を行いました

令和6年7月5日（金）、愛知県立津島北高等学校で3年生13名に地震の防災講座を行いました。津島北高校での講座は今年で3回目となります。学校の建つ場所には昔、川が流れていたそうです。

講座では、元日に発生した能登半島地震やこの地域で甚大な被害となった濃尾地震などの被害や特徴を学習しました。その後、学校・自宅の揺れやすさや液状化危険度をハザードマップで確認したところ、多くの生徒が危険な地域に住んでいることが分かりました。

また、実験を交えながら液状化現象のメカニズムや周期による地震動の違い、実際に発生した場合の被害などについて理解を深めて頂きました。

今回の講座が、生徒たちの防災意識向上に繋がり、将来「守られる人から守る人」になって頂けることを期待しています。

